

年頭のことば

住民の声を町政に

議長 竹内節夫



昭和四十七年の新春を迎え、町民各位には、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。

お陰様で私共議会は町民の意思の決定機関としてその責任の重要性を考えそれぞれの立場で研鑽を重ねると共に、町と調和のとれた運営に協力いたしております。

昨年の四月執行された町議会議員の選挙に当選の榮に灌した感激を忘れることなく町の発展のため

全力を傾ける覚悟でございます。

更らに九月七日夜半二十五号台風に襲われた町は未曾有の大被害をもたらし、罹災者の方々には、

復旧作業に昼夜を分たぬ懸命なる努力その甲斐あって予想以上に作

業が進み現況を見るにいたったことは誠に喜びに堪えません。議会

も緊急協議会を開き現況視察等を行

い執行部と相協力復旧に全力を注いでまいりました。

ご案内のとおり住民の声を町政に繁栄することがその使命であります。不幸に災害が発生されたな

らば速やかに、議会を開催し住民の期待に応えるよう最善を尽くすことを約束いたします。

これがため議会において議員がどのような発言をされているかまた議会というところはどんなことを決めているのか知っていたいただくため「議会だより」を年四回発行いたしております。

発刊にあたって趣旨については御挨拶で申し上げました通りですが真の声を卒直にお伝えいたし皆さんに喜んでいただくこと

とんでいただくことのできるよう心掛けていく考えです。

さいごに町民各位の御多幸を心よりお祈り申し上げます。

あいつつ

火事!! は119番へ

落ちついて連絡しましょう

＝有線＝

年の瀬から春にかけては、空気が乾燥し、火災が発生しやすい季節です。

町も常設消防を設置したり消防ポンプの整備を図ったりして災害を防ぐ努力をしていますが、何と

いっても、皆さんひとりひとりの「火事を出さない心がまえ」が一

番大切です。

たき火、寝たばこの跡始末、普段火を使う場所の点検、マッチなどを子供に使わせない等心がけ一

つで、あなたの財産が守られるのです。

不幸にして万一火事になったときは、小さな火事でもあわてずに

「今、もえようとしている火がある」

すぐ消防に連絡しましょう。

有線で119をダイヤルして部落、氏名、附近の目じるしになる建物などあわてずにつたえてください。



十一月例会より

俳句

風去り潰えし垣や鉦叩

原 ひさ志

草むしる手にやせかまきりは

身構えぬ 鈴木 つね

咳くことを忘れて久し冬に入

る 大木静波子

枯菊の炎に包まれしとき匂う

椎名しげる

住むになく八重山茶花の只赤

し 越川 福子

野仏に着物させたし秋の梅雨

佐藤 ふく

小春日や上衣まるめて畦に置

く 川野 稔

哀えし虫いたわりて落葉掃く

鈴木ただし

短歌

静けさや浜の匂いも小春風 加瀬 米子

小春日や背をあためたためて便りよむ 青柳 文子

久々に裁つ手にふるき鯨尺の亡夫が記せし文字よかなしも 吉利 さた

茜もゆ空を仰ぎて唯一人明日の日和にはほえみて立つ 伊藤 幸枝

小春日の芝生ぬくとくおちこちにひるげ集しむ集いまろべり 竹内 きよ

小春日の六日も続けり今日なれば椿の花も狂い咲きけり 椎名 三郎

帰り道帰りゆくかたに暮れながら澄みたる空の大きひろがり 伊藤 綾子

晩稲刈急ぐ農婦の影狐つ車窓の陽射し冬立ちにけり 藤代 敏子